

# 大会要項

1. 大会名称 平成23年度東京都学生同好会秋季アイスホッケー選手権大会
2. 主催 東京都アイスホッケー連盟
3. 期間 平成23年10月18日(火)～平成23年12月4日(日)
4. 会場 シチズンアイススケートリンク、ダイドードリンコアイスアリーナ
5. 大会事務局 東京都アイスホッケー連盟 Tel.042(467)8282 Fax.042(468)2131

## 6. 納入金

大会参加費 ¥20,000 (全チーム)  
試合運営費 【予選R】 ¥100,000 (¥20,000×5試合分)  
【決勝T】 ¥70,000 (4チーム対象: ¥35,000×2試合)

各費用は10月11日(火)までに大会口座に振り込むこととする。試合運営費に関しては、各チーム、5試合分振り込むこととする。また、決勝トーナメントに進出したチームは、残りの試合費を11月24日(木)までに大会口座に振り込むこと。

振込後に学生会計委員に連絡をすること。

## 7. 選手登録(連盟登録、大会登録)

- ・いずれの登録も10月10日(月)までを締め切りとし、同一年度(4/1～3/31)の移籍は認めない。新入部員の追加登録は<http://faceoff.jihf.or.jp/teamlogin.aspx>からチームIDとパスワードを入力してログインし手続きすること。(登録費の振込まで完了させること)
- ・代表者会議には、「FaceOffメンバー一覧」をプリントアウトしたものを持参する。
- ・オールメンバー表を連盟に提出する。(10月10日締切)
- ・選手登録は、各人5年間までとする。ただし医学生および大学院進学者については、初年度から6年間まで認める。
- ・提示を求められた際にすぐに対応できるよう、全登録選手は学生証を携帯しなければならない。

<体育会に所属していた選手についての規定>

過去に体育会に所属していたものについては、連盟からの登録抹消から5ヶ月後に登録を認め、6ヶ月後から公式戦への出場を認める。

## 8. 表彰

優勝チームには優勝杯および賞状を、2・3位チームには賞状を授与する。個人賞として、大会最優秀選手賞1名、ベスト6、得点王、アシスト王、ポイント王に賞状を授与する。

## 9. 大会口座名

<大会参加費・試合運営費振込先>

銀行名 : 東京三協信用金庫 東伏見支店  
口座名 : 東京都アイスホッケー連盟  
口座番号 : 0103069  
預金種目 : 普通預金

<選手登録費振込先>

銀行名 : 東京三協信用金庫 東伏見支店  
口座名 : 東京都アイスホッケー連盟 登録加盟  
口座番号 : 0129346  
預金種目 : 普通預金

\*振込みの際は、振込人を必ず**団体名**で記入してください。

# 競 技 要 項

## 1. 試合方法・試合時間及び順位決定

### ☆ 試合方法

全6チームによる総当りの予選リーグを行う。

- ・予選リーグの順位により、決勝トーナメントの組み合わせを決定する。
- ・組み合わせの仕方は、予選リーグの1位×4位、2位×3位により準決勝を行い、準決勝の勝者により決勝、敗者により3位決定戦を行う。
- ・決勝・3位決定戦のみ、パックスによりホームチームを決定する。

### ☆ 試合時間

全試合正規時間(ストップタイム) 15分×3ピリオド、休憩3分、練習5分。

- ・ただし、オフィシャルが貸切終了3分前までに試合が終わらないと判断した場合、その時点で、タイマーをストップタイムから流しに切り替えることとする。
- ・決勝・準決勝・3位決定戦は同点の場合、サドンヴィクトリー方式による両チーム1名ずつのゲームウィニングショットで勝敗を決定する。

### ☆ 順位決定(予選リーグにて勝ち点が同点の場合)

\* 勝ち点 : 勝ち=3 / 引き分け=1 / 負け=0

- (1) 勝利数の多いチーム当該チームの対戦成績
- (2) 当該チーム同士の試合の得失点差の大なるもの
- (3) 当該チーム同士の総得点÷総失点の大なるもの
- (4) 全試合の得失点差の大なるもの
- (5) 全試合の得点÷失点の大なるもの
- (6) 全試合のペナルティータイム(分)の小なるもの
- (7) 同年度春季大会で順位が上位であるもの

## 2. 競技規則 東京都アイスホッケー連盟の定めるローカルルールを除いては、原則として国際競技規則による。

## 3. 補助規則(ローカルルール)

- 1) 試合を棄権するチームは試合時間の24時間前までにその理由を連盟まで文書にて届けること。(その場合、0対15の不戦敗となる。)
- 2) 連盟未登録者が出場した場合は、その試合に限り没収試合とし0対15の不戦敗とする。
- 3) プレイヤーはフルフェイスマスクまたはバイザーを着用しなければならない。バイザーは鼻が全て覆われるものでなければならない。(フルフェイスマスクの付帯パーツは正しく装着すること)
- 4) フルフェイスマスクを着用するしないにかかわらず、マウスガード(白・透明・肌色以外)を必ず着用しなければならない。
- 5) 危険な防具を着用している選手は試合に出場できない。
- 6) 試合の際に役員登録されている役員(監督・コーチ)がベンチ入りしない場合、責任者としてチームキャプテンが責任を負うものとする。
- 7) ベンチにはGK2名、プレイヤー20名の計22名、役員6名まで入れる。
- 8) オールメンバー表に記載されていない選手は試合に出場できない。当該選手がポイントをあげても無効となる。また、当該選手がペナルティーを犯した場合は、代替選手がそのペナルティーを受けるものとし当該選手は直ちにベンチ退場となる。
- 9) 試合の実施は、試合開始までにゴールキーパーを除き5名とし、それ以下の選手数のチームは試合を放棄したものとみなし、0対15の不戦敗となる。
- 10) 試合中におけるタイムアウトは認めない。
- 11-1) ユニフォーム及びストッキングはチーム全員が揃えるものとする。ユニフォームを試合に持参しなかった、ユニフォームをまだ作っていないなどの理由でそのチームの本人以外のユニフォームを着る場合は、以下の2つの条件を満たさなければ、その選手は登録されていても試合に出場できない。

- \*条件1 同色系のテープや布などで背ネームを隠し、試合中にはがれないようにすること。
- \*条件2 チームの主将が、登録しようとした選手の写真入りの学生証を主審及び相手の主将に提示し、主審及び相手チームの主将がメンバー表との照合を行う。
- 1 1-2) レフェリーあるいは、相手チームのキャプテンに学生証の提示を求められた場合はいつでも確認を受けられるように、試合出場者は全員が学生証を用意しておかなければならない。
- 1 2-1) レフェリーは当番チームより3名派遣する。
- 1 2-2) レフェリーは当番チームを代表するものであるから、その責任を負うことのできる**チームの3・4年生の幹部級の者か、アイスホッケー歴3年以上でレフェリークリニック受講済みの者**が行わなければならない。
- 1 2-3) 当番チームは試合に先立ち、その試合の主審1名、ラインズマン2名の名前を公表しなくてはならない。
- 1 2-4) 当番チームの集合時間：当番チームは**ゴールジャッジ2名、本部3名の計5名以上が試合開始30分前**に集合しオフィシャル業務を努める。  
(ダイドー・東大和の場合は7名以上)
- 1 2-5) 当番の肩代わり：当番の肩代わりはトラブルの原因になりやすいので極力避けること。  
やむをえず肩代わりをする場合は、試合開始24時間前までに同好会委員長に連絡すること。
- 1 2-6) 当番チームの役職者：当番チームの派遣する8名(ダイドー・東大和は10名)のうち**必ず1名はチームの役職者を含めなくてはならない**。
- 1 2-7) 当番ならびに試合の遅刻、欠席、棄権及び連盟規約に違反した場合、罰金から無期試合停止までの罰則を科す。
- 1 3) 対戦表の左側のチームをホームチームとし、本部席より左側のベンチを使用する。
- 1 4) ピリオド間の休憩の後、最初にプレーする6名以外は速やかにベンチに入ること。
- 1 5) ゴールキーパーのレガースについては、平成23年度からは、**旧サイズを認めないものとする**。
- 1 6) シチズンアイススケートリンクで行われる試合においては、アウト・オブ・バーンズを反則と見なさない。
- 1 7) ダイドードリンコアイスアリーナで行われる試合において、各チームの学生スタッフ(マネージャー・選手含む)は、ベンチに入る場合、フルフェイスマスクを着用しなければならない。

#### 4. 指定緊急病院

春山外科 新宿区百人町1-24-5 TEL03(3363)1661  
大同病院 豊島区高田3-22-8 TEL03(3981)3213

#### 5. 試合結果報告

- ・各試合について、当該2チームとオフィシャルチームはそれぞれ個別に、都連HPのスコア報告サイトに連絡をすること。